

**報道発表資料**

(2月19日米国発報道発表資料 抄訳)

2009年2月26日

**欧州外食産業最大手の仏エリオール社、大量のインボイス処理の自動化に  
GXS Trading Grid®を採用**

— 月20万件のインボイス処理を自動化することでビジネス効率化を実現 —

**2009年2月19日メリーランド州ゲーサーズバーグ、ロンドン発**— 世界最大手の企業間電子商取引（B2B）ソリューション プロバイダーである米 GXS, Inc.（本社：米メリーランド州、以下 GXS）は本日、欧州外食産業最大手の仏 Elior 社（以下エリオール社）が、GXS Trading Grid®を採用したことを発表しました。エリオール社は、GXS Trading Grid®を採用することで、取引企業間の製品やサービスの請求や支払い業務に関するインボイス処理を自動化し、サプライヤとの EDI 業務の大幅な効率化を実現しました。

エリオール社は、フランス国内で約 8,500 にのぼるレストランなどを経営し、月 20 万件以上のインボイス処理を行っています。GXS Trading Grid® Messaging Service および GXS Application Integrator™ を採用したことで、エリオール社内の基幹システムにインボイス情報を集約し、大量の請求書や支払い処理業務の自動化を実現しました。競争の激しいマーケットにおいて、大量のインボイス処理を自動化することはきわめて重要な経営課題となります。インボイス データの手入力作業の約 80%を EDI で対応、インボイス処理の大幅な効率化を実現しました。エリオール社がいかに効率よく迅速に多量のインボイス処理をこなすことができるかは、エリオール社だけでなくサプライヤにとっても大きな課題のひとつでした。

エリオール社の最高プロジェクト責任者は次のように述べています。「GXS Trading Grid®は、エリオール社のビジネスの効率化を促進する上で、欠くことのできない重要なソリューションです。GXS Trading Grid®無くしては、このような大量の請求書や支払いに関するインボイス作業を効率よく処理することは不可能でした。GXS Trading Grid®を採用したことで、インボイス処理の自動化のみならず、処理データを多角的に分析することにより中短期的なビジネス目標をより敏速に立案することができるようになりました。このことは取引先との関係向上にも寄与しています。」

エリオール社は現在、送信されたインボイス情報から、必要な情報を管理データベースへ取り込むシステム構築プロジェクトを推進しています。管理データベースの構築後は、データを効率よくトラッキングすることが可能となり、経営管理また報告レベルの品質が向上するだけでなく、取引間企業との交渉能力がより強化されることが期待されます。

インダストリー&プロダクト マーケティング部門担当ヴァイス プレジデントの Steve Keifer（スティーブ カイファー）は次のように述べています。「間違いを生じやすく時間のかかる手作業でのデータ入力から EDI を通

してデータ処理の自動化を行ったエリオール社は、データ処理の自動化、効率化という点において非常に参考となる事例です。エリオール社のインボイス処理の自動化は、同社のみならずサプライヤにとっても価値のあるビジネスを推進することができるかと確信しています。」

GXS Trading Grid® Messaging Service および GXS Application Integrator™ は、GXS Trading Grid の SaaS ソリューションのサービスです。GXS Trading Grid® Messaging Service は、グローバルなインターネットベースのメッセージ基盤で、セキュア、高速かつ信頼性の高い環境を介して、取引先間の様々なビジネス文書を電子的にやり取りすることを可能とします。GXS Application Integrator™ は、B2B e コマースにおいてデータ形式の変換を実行すると共に、多種多様な取引先を電子商取引環境に統合することができます。GXS Trading Grid®は、全世界で 30,000 社以上の採用実績があり、オンデマンド SCM（サプライチェーン マネージメント）を支援するグローバル対応の B2B e コマース プラットフォームです。

## エリオール社について

エリオール社の 2008 年売上高は 34 億ユーロを誇り、現在 67,500 人の従業員と 290 万の顧客を有しています。また、ワールドワイドで約 13,800 のレストラン、アウトレット、営業拠点を有し、産業、教育や高齢者向け医療分野においてもビジネスを展開しています。エリオール社は、フランスをビジネス拠点とし、主に、駅、空港、また幼稚園から大学に至るまでレストラン経営やケータリングサービスを提供しています。

## GXS について

GXS は、オンデマンド SCM（サプライチェーン マネージメント）、B2B（企業間電子商取引）におけるリーディング プロバイダーです。米フォーチュン誌の「フォーチュン 500」社の 70 パーセントに当たる企業が、世界各国で GXS Trading Grid®を採用し、サプライチェーン ネットワークの拡張、倉庫プロセスの自動化、電子決済管理、サプライチェーン可視化を行っています。GXS は、グローバル ネットワークを強みとし、全世界の取引先との連携支援、B2B アウトソーシングなどのサービスを通じて、サプライチェーンの活用とビジネスのためのインテグレーションを支援します。

GXS は米メリーランド州ゲーザーズバーグに本社を置き、欧米、アジア太平洋、中東、アフリカにまたがるグローバル ネットワークを展開しています。GXS 株式会社は、米 GXS Inc.の 100 パーセント出資による日本人です。詳しくは Web サイト (<http://www.gxs.com/jp/>) をご覧ください。

Trading Grid は GXS の米国における登録商標です。その他の商標は、それぞれの所有者に属しています。

### 本件に関する報道関係のお問合せ先

GXS 株式会社 マーケティング

石黒 佐知子

Tel: 03-5574-7545

Email: [gxs-pr@gxs.com](mailto:gxs-pr@gxs.com)